

	Hop(出会う・知る)	Step(深める・共有する)	Jump(広げる・創り出す)
<p>A1</p> <p>【子どもの人権】</p> <p>子どもの人権 についての理解</p>	<p><子どもの権利></p> <ul style="list-style-type: none"> ○子どもの権利条約の理解(生きる権利・育つ権利・守られる権利・参加する権利) ○多様性の理解(性差・ジェンダー・人種・言語・文化・宗教・障害など) ○不適切な保育の防止(虐待・差別・不適切な言動・表現など) <p><子どもの家庭背景・養育環境></p> <ul style="list-style-type: none"> ○家庭環境・養育環境の理解(家族構成・職業・宗教・人種・言語など) ○多様な家庭状況の理解と支援(虐待・不適切な養育・困窮する子育て家庭など) 	<p><子どもの権利></p> <ul style="list-style-type: none"> ○子どもの権利条約の理解と共有(生きる権利・育つ権利・守られる権利・参加する権利) ○多様性の理解と配慮(性差・ジェンダー・人種・言語・文化・宗教・障害など) ○不適切な保育の防止(虐待・差別・不適切な言動・表現など) <p><子どもの家庭背景・養育環境></p> <ul style="list-style-type: none"> ○家庭環境・養育環境の理解(家族構成・職業・宗教・人種・言語など) ○多様な家庭状況の理解と支援(虐待・不適切な養育・困窮する子育て家庭など) 	<p><子どもの権利></p> <ul style="list-style-type: none"> ○子どもの権利条約の理解と共有(生きる権利・育つ権利・守られる権利・参加する権利の理解) ○多様性の理解と配慮(性差・ジェンダー・人種・言語・文化・宗教・障害など) ○不適切な保育の防止(虐待・差別・不適切な言動・表現など) ○児童憲章・こども基本法・児童福祉法・少年法・発達障害者支援法・家族法 ○カウンセラー・関連機関などとの連携(児童相談所・児童発達支援センター・要保護児童対策地域協議会・警察・裁判所など) <p><子どもの家庭背景・養育環境></p> <ul style="list-style-type: none"> ○家庭環境・養育環境の理解と共有(家族構成・職業・宗教・人種・言語など) ○多様な家庭状況の理解と支援、共有(虐待・不適切な養育・困窮する子育て家庭など)
<p>A4</p> <p>【愛情深い保育】</p> <p>愛されていると 感じられる保育</p>	<p><心の教育・保育></p> <ul style="list-style-type: none"> ○心の教育・保育の理解と実践 ○人間観・子ども観を養う ○一人一人が愛されている・大切にされていると感じられる保育の実践 ○愛着(アタッチメント)の形成の理解 ○自己肯定感・自尊感情の醸成 	<p><心の教育・保育></p> <ul style="list-style-type: none"> ○心の教育・保育の理解・実践と共有 ○人間観・子ども観を養い共有する ○一人一人が愛されている・大切にされていると感じられる保育の実践 ○愛着(アタッチメント)の形成の理解 ○自己肯定感・自尊感情の醸成 	<p><心の教育・保育></p> <ul style="list-style-type: none"> ○心の教育・保育の共有 ○人間観・子ども観を養い共有する ○一人一人が愛されている・大切にされていると感じられる保育の実践 ○愛着(アタッチメント)の形成の理解 ○自己肯定感・自尊感情の醸成が守られる環境づくり
<p>A2</p> <p>【子どもの健康と安全】 (健康的な園生活)</p> <p>健康的な園生活 について</p>	<p><学校保健計画></p> <ul style="list-style-type: none"> ○日々の健康観察(視診・触診など) ○就寝管理・呼吸確認(定時確認・SIDS 予防) ○衛生管理・健康衛生指導・生活習慣指導 ○健康診断・身体測定・健康記録 ○感染症の理解と対策 ○救急法(ケガの対応・心肺蘇生法・AED・誤飲・誤食・エビペンなど) ○家庭との連絡(既往症と持病・アレルギーの把握・対応・配慮・与薬など) 	<p><学校保健計画・学校環境衛生基準></p> <ul style="list-style-type: none"> ○日々の健康観察(視診・触診など) ○就寝管理・呼吸確認(定時確認・SIDS 予防) ○衛生管理・健康衛生指導・生活習慣指導 ○健康診断・身体測定・健康記録 ○感染症の理解と対策・感染症対策マニュアルなどの作成と共有 ○救急法(ケガの対応・心肺蘇生法・AED・誤飲・誤食・エビペンなど) ○園医・学校薬剤師・園歯科医・カウンセラー・医療機関との連携 ○アレルギー対応ガイドライン・アレルギー食材表の理解と共有 ○家庭との連絡(既往症と持病・アレルギーの把握・対応・配慮・与薬など) ○家庭への生活習慣・栄養・健康に関する情報提供(保健だよりを含む) 	<p><学校保健計画の作成・学校環境衛生基準></p> <ul style="list-style-type: none"> ○子どもの健康管理の共有 ○感染症の理解と対策、感染症対策マニュアルなどの作成と共有 ○子どもの生活環境に対する分析と提言 ○救急法(ケガの対応・心肺蘇生法・AED・誤飲・誤食・エビペンなど) ○園医・学校薬剤師・園歯科医・保健所・カウンセラー・医療機関との連携 ○アレルギー対応ガイドライン・アレルギー食材表の理解と共有
<p>A3</p> <p>【子どもの健康と安全】 (安全な園生活)</p> <p>安全な園生活 について</p>	<p><学校安全計画></p> <ul style="list-style-type: none"> ○安全管理・危機管理マニュアル(災害時対応・侵入者防衛と対応 など)、危険予知・予防(ヒヤリハットの活用など)の理解と確認 ○避難訓練などの実施と検証 ○安全な環境と留意点、安全指導の理解(遊具・園庭環境・園外保育・プール・有害動植物など) ○通園バスの安全な運行・送迎業務と管理、運行日誌の記録 ○家庭・地域と連携した交通安全などの指導 ○警報・注意報・アラート発出時・災害時の安全確保と対応 	<p><学校安全計画></p> <ul style="list-style-type: none"> ○安全管理・危機管理マニュアル(災害時対応・侵入者防衛と対応 など)、危険予知・予防(ヒヤリハットの活用など)の理解と確認 ○避難訓練などの実施と検証(危機管理マネジメント・リスクマネジメント) ○安全な環境と留意点、安全指導の理解と共有(遊具・園庭環境・園外保育・プール・有害動植物など) ○通園バスの安全な運行・送迎業務と管理、運行日誌の記録 ○家庭・地域と連携した交通安全などの指導 ○警報・注意報・アラート発出時・災害時の安全確保と対応 	<p><学校安全計画></p> <ul style="list-style-type: none"> ○安全管理・危機管理マニュアル(災害時対応・侵入者防衛と対応 など)、消防計画の作成、危険予知・予防(ヒヤリハットの活用など)の理解と確認 ○避難訓練などの実施と検証(危機管理マネジメント・リスクマネジメント) ○安全な環境と留意点、安全指導の共有(遊具・園庭環境・園外保育・プール・有害動植物など) ○通園バスの安全な運行・送迎業務と管理、運行日誌の確認、運行管理マニュアルの作成 ○重大事故・事件の検証・報告・公表 ○警察・消防・地域などとの連携 ○警報・注意報・アラート発出時・災害時の安全確保・判断・指示
<p>A5</p> <p>【子どもの食事と食育】</p> <p>食事と食育 について</p>	<p><子どもの健康と食生活・食育の意義></p> <ul style="list-style-type: none"> ○子どもの発育・発達と栄養の理解(栄養の基本概念・発育と栄養・子どもの栄養と生理) ○乳幼児期の食生活と食事の援助(授乳期・離乳期・幼児期) ○食育の意義と内容の理解(食材・食物・栄養・栽培・収穫・調理・食べる喜びなど) ○食事の安全(誤飲防止など)への理解と実践 ○特別な配慮を必要とする幼児への食と栄養の理解 ○アレルギーへの理解・エビペンなどの対応 ○食品衛生・調理の過程などにおける衛生管理(献立作成、給食用食品の検収検品・保管、調理過程、配食、検食、保存食など)の理解と実践 ○家庭との連携 	<p><子どもの健康と食生活・食育の意義></p> <ul style="list-style-type: none"> ○子どもの発育・発達と栄養の理解と共有(栄養の基本概念・発育と栄養・子どもの栄養と生理) ○乳幼児期の食生活と食事の援助と共有(授乳期・離乳期・幼児期) ○食育の意義と内容の理解(食材・食物・栄養・栽培・収穫・調理・食べる喜びなど) ○食事の安全(誤飲防止など)への理解と実践・共有 ○特別な配慮を必要とする幼児への食と栄養の理解と共有 ○アレルギー対応ガイドライン・エビペンなどの対応 ○食品衛生・調理の過程などにおける衛生管理(献立作成、給食用食品の検収検品・保管、調理過程、配食、検食、保存食など)の理解と実践・共有 ○家庭との連携 	<p><子どもの健康と食生活・食育の意義></p> <ul style="list-style-type: none"> ○子どもの健康と食生活・食育の意義の周知 ○食育(食育基本法・食育のための環境・地域との連携・職員間の連携)の推進と発信 ○食事の安全(誤飲防止など)への理解と管理 ○特別な配慮を必要とする幼児の食と栄養の理解と共有 ○アレルギー対応ガイドライン・エビペンなどの対応 ○食品衛生・調理の過程などにおける衛生管理(献立作成、給食用食品の検収検品・保管、調理過程、配食、検食、保存食など)の理解と実践・共有 ○家庭との連携

B 分野 子どもや同僚と共に育つ保育者「保育者としての資質向上研修俯瞰図」2023(一財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

	Hop(出会う・知る)	Step(深める・共有する)	Jump(広げる・創り出す)
<p>B1</p> <p>【人間性を磨く】</p> <p>人間性豊かな保育者であるために</p>	<p><人間性を磨き、高めるための豊かな経験></p> <ul style="list-style-type: none"> ○様々な人と出会い、かかわり、多様な価値観を知る ○感性を磨く(芸術・音楽・美術・自然・読書・趣味など) ○社会的活動への参加(地域活動・ボランティアなど) <p><ストレスマネジメント></p> <ul style="list-style-type: none"> ○感情をコントロールする方法・リフレッシュの方法やストレスの対処法を知る 	<p><人間性を磨き、高めるための豊かな経験></p> <ul style="list-style-type: none"> ○様々な人と出会い、かかわり、多様な価値観を知る ○感性を磨く(芸術・音楽・美術・自然・読書・趣味など) ○社会的活動への参加(地域活動・ボランティアなど) ○他園や施設の見学、他園での実習・研修、異業種体験 <p><ストレスマネジメント></p> <ul style="list-style-type: none"> ○感情をコントロールする方法・リフレッシュの方法やストレスの対処法を知る 	<p><人間性を磨き、高めるための豊かな経験></p> <ul style="list-style-type: none"> ○様々な人と出会い、かかわり、多様な価値観を知る ○感性を磨く(芸術・音楽・美術・自然・読書・趣味など) ○社会的活動への参加(地域活動・ボランティアなど) ○様々な園や施設の視察・研修など ○感性を磨く・視野を広げることの大切さを伝える <p><ストレスマネジメント></p> <ul style="list-style-type: none"> ○感情をコントロールする方法・リフレッシュのタイミングの理解と提案
<p>B4</p> <p>【社会人・園の一員としての役割】</p> <p>社会人として、園の一員としての役割について</p>	<p><社会人としての姿></p> <ul style="list-style-type: none"> ○社会人としてのモラル・ルール・マナーを知る(挨拶・感謝・責任感) ○就業規則の理解(個人情報保護及び秘密保持・SNSの利用・ハラスメント防止など) ○働くことの意義・やりがいについて考える <p><園の一員としての役割></p> <ul style="list-style-type: none"> ○保育者・組織の一員としての自覚 ○園の理念(建学の精神)・方針・取り組みの理解 ○自分の仕事の理解(クラス担任・担任以外の様々な仕事) 	<p><社会人としての姿></p> <ul style="list-style-type: none"> ○社会人としてのモラル・ルール・マナーの共有(挨拶・感謝・責任感) ○就業規則の理解と共有(個人情報保護及び秘密保持・SNSの利用・ハラスメント防止など) ○働くことの意義・やりがいについて考える <p><園の一員としての役割></p> <ul style="list-style-type: none"> ○保育者としての使命感・組織の一員として期待される役割の意識 ○園の理念(建学の精神)・方針・取り組みの理解と共有 ○自分の仕事の目的・役割の理解 	<p><社会人としての姿></p> <ul style="list-style-type: none"> ○社会人としてのモラル・ルール・マナーの共有(挨拶・感謝・責任感) ○就業規則の説明と遵守 ○働くことの意義・やりがいについて考える、語り合う <p><園の一員としての役割></p> <ul style="list-style-type: none"> ○仕事の目的・目標・方針を明確化し、伝える ○園の理念(建学の精神)・方針・取り組みの共有 ○職員の資質向上・人が育ち合う風土づくり ○仕事の効率化と働きやすい環境づくり(ICTの導入など) ○職員の健康管理(メンタルヘルス・カウンセリング・マインド・保護者対応へのケア)
<p>B6</p> <p>【同僚性を高める】</p> <p>職場における同僚性を築き、互いに育ち合う</p>	<p><同僚性・チームワーク></p> <ul style="list-style-type: none"> ○同僚の存在や役割の理解 ○情報共有の重要性の理解(対話・会議録・ICTなどの活用) ○相手の話を傾聴する ○自分の思いを伝える(コミュニケーションを図る) ○わからないことを尋ねる・仕事について相談する ○同僚性を築く機会についての理解(同僚と一緒に仕事をする、会議・園内研修・ワークショップなどへの参加) 	<p><同僚性・チームワーク></p> <ul style="list-style-type: none"> ○相手の話の傾聴・共感的な理解 ○相手の立場に立った指導・助言 ○自分の思いを伝える(コミュニケーションを図る) ○仕事について相談する <p><ミドルリーダーとしての役割></p> <ul style="list-style-type: none"> ○情報共有の重要性の理解と環境づくり(対話・会議録・ICTなどの活用) ○対話的な関係性やチームをつくる(様々な人と関わりながら仕事ができる雰囲気をつくる) ○同僚性を築く機会についての理解・実施(同僚と一緒に仕事をする、会議・園内研修・ワークショップなどへの参加・企画・運営) ○ファシリテーターとしての役割の理解・実践 	<p><同僚性・チームワーク></p> <ul style="list-style-type: none"> ○一人一人の理解・全体を俯瞰した理解 ○相手の話の傾聴・共感的な理解 ○相手の立場に立ち個々の課題に応じた指導・助言 ○園全体の円滑なコミュニケーションを図る <p><リーダーとしての役割></p> <ul style="list-style-type: none"> ○園の方針・目標や課題の明確化と共有 ○「チーム学校」(幼稚園・認定こども園)としての園づくり(園内外の様々な専門性をもった人との協働) ○職員の資質向上・人が育ち合うしなやかさや仕組み・風土づくり・ミドルリーダーを支える(会議・園内研修などのあり方について考える)
<p>B5</p> <p>【自園の理念・方針の理解と実践】</p> <p>自園の理念・方針を理解し実践につなげる</p>	<p><自園の理解>(建学の精神・園の良さや強み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自園の設立の経緯と変遷を知る ○建学の精神、教育・保育理念の理解 <p><自園の保育の理解></p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育課程・全体的な計画の理解 ○環境の理解(自然環境・遊び場マップなどをつくる) ○教育方針の理解、保育のねらい・内容・方法の理解と意識 	<p><自園の理解>(建学の精神・園の良さや強み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自園の設立の経緯と変遷の理解 ○建学の精神、教育・保育理念の理解・共有・発信 <p><自園の保育の理解></p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育課程・全体的な計画の理解・共有・編成 ○環境・地域や社会の資源の理解(自然環境・遊び場マップなどをつくる) ○教育方針の共有、保育のねらい・内容・方法の共有と検証と見直し 	<p><自園の理解>(建学の精神・園としての持ち味)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自園の設立の経緯と変遷の共有 ○建学の精神、教育・保育理念の継承と課題の改善 <p><自園の保育の理解></p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育・保育理念の共有、発信 ○教育課程・全体的な計画の共有と編成、見直し ○環境・地域や社会の資源の共有 ○教育方針の共有、保育のねらい・内容・方法の共有と検証と見直し ○保育に関する意見の集約、再構成
<p>B2</p> <p>【自園の保育の評価】</p> <p>子どもをまんなかにして自園の保育の質を高める</p>	<p><自己評価・園内研修></p> <ul style="list-style-type: none"> ○保育を評価するための様々なツールや方法を知る ○園内研修・研究の意義の理解と参加 ○他の保育者の保育を見る ○自己評価の理解 ○園の保育の報告や発表の実施 <p><ECEQ®・公開保育></p> <ul style="list-style-type: none"> ○自園の良さと課題を見つける ○他園の保育者に保育を見てもらい、自園や自分の保育の良さと課題を理解する ○ECEQ®の方法(5Stepプロセス)について理解する ○他園の公開保育に参加し、自園の良さと課題を知る 	<p><自己評価・園内研修></p> <ul style="list-style-type: none"> ○保育を評価するための様々なツールや方法を理解・共有し、自園の課題に応じて使用する ○園内研修・研究の企画と実施(方法・ツールの理解、研修と保育実践をつなぐ) ○自分の保育を見てもらい意見をもらう ○園の保育の報告や発表の実施 ○自己評価・学校評価の実施 <p><ECEQ®・公開保育></p> <ul style="list-style-type: none"> ○自園の良さと課題を見つける、共有する ○他園の保育者に保育を見てもらい、自園や自分の保育の良さと課題を理解し改善につなげる ○ECEQ®の方法(5Stepプロセス)について理解する ○ファシリテーションのスキルを理解する ○他園の公開保育に参加し、自園の良さと課題を理解する、共有する 	<p><自己評価・園内研修></p> <ul style="list-style-type: none"> ○保育を評価するための様々なツールや方法を自園の課題に応じて使用する ○園内研修・研究の企画・実施・評価(個々のスキルアップと園内研修のつながりを考える、研修と保育実践をつなぐ) ○個々のスキルアップと園内研修のつながりを考える ○互いの保育を見合い、園全体で共有し、より良い保育を模索する ○園の保育の報告や発表の実施 ○自己評価・学校評価の実施・公表、社会への発信 <p><ECEQ®・公開保育></p> <ul style="list-style-type: none"> ○自園の保育を他園の保育者や幼児教育関係者(自治体・小学校教員・研究者など)に公開する ○自園の良さと課題を理解した上で、園全体で改善に努める ○保育者が自分の保育を振り返ることを支える ○ECEQ®の方法(5Stepプロセス)について理解する ○ECEQ®を自己評価・学校関係者評価・第三者評価につなげる ○ECEQ®コーディネーター養成講座を受講する ○ファシリテーションのスキルを理解し、実践する ○他園のECEQ®に参加しコーディネートする
<p>B3</p> <p>【豊かな遊び】</p> <p>遊びの専門性・保育者の得意なこと・良さを自園の保育に活かす</p>	<p><自然の中で過ごす></p> <ul style="list-style-type: none"> ○自然に触れ、その大きさ、美しさ、不思議さなどに気づく(季節・自然現象・動植物など) ○自然物や自然現象での遊び方を知る ○身近な動植物と触れ合い大切にする(種類や栽培・飼育方法を知る、命と触れ合う) ○魅力的な遊びや場を体験する(アウトドア体験など) <p><子どもの生活を豊かにするための経験をする></p> <ul style="list-style-type: none"> ○日本の伝統的な遊びやうたを知る ○掃除・洗濯・調理・整理整頓・修理などを体験する <p><好きなこと・得意分野を持ち、保育に活かす></p> <ul style="list-style-type: none"> ○様々なことに興味や関心をもち、保育に活かす(運動・自然・絵画・造形・音楽・その他) 	<p><自然の中で過ごす></p> <ul style="list-style-type: none"> ○自然に触れ、その大きさ、美しさ、不思議さなどに気づく(季節・自然現象・動植物など) ○自然物や自然現象での遊び方を知る ○身近な動植物と触れ合い、大切に(種類や栽培・飼育方法を知る、命と触れ合う) ○魅力的な遊びや場を体験する(アウトドア体験など) <p><子どもの生活を豊かにするための経験をする></p> <ul style="list-style-type: none"> ○日本の伝統的な遊びやうたを知る ○掃除・洗濯・調理・整理整頓・修理などを体験する <p><好きなこと・得意分野を持ち、保育に活かす></p> <ul style="list-style-type: none"> ○様々なことに興味や関心をもち、保育に活かす(運動・自然・絵画・造形・音楽・その他) 	<p><自然の中で過ごす></p> <ul style="list-style-type: none"> ○自然体験の重要性を伝える、計画する ○身近な動植物と触れ合い、大切にするための環境をつくる(命と触れ合う) ○魅力的な遊びや場を計画・再生する(アウトドア体験など) <p><子どもの生活を豊かにするための経験を提案する></p> <ul style="list-style-type: none"> ○日本の伝統的な遊びやうたを伝える ○掃除・洗濯・調理・整理整頓・修理などを伝える <p><好きなこと・得意分野を保育者が活かせるようにする></p> <ul style="list-style-type: none"> ○一人一人の得意分野を園全体の保育に活かす

	Hop(出会う・知る)	Step(深める・共有する)	Jump(広げる・創り出す)
<p>C1</p> <p>【幼児教育・保育の歴史と思想】</p> <p>幼児教育・保育の歴史や思想を知る</p>	<p><幼児教育・保育施設の歴史・思想・理論></p> <ul style="list-style-type: none"> ○幼児教育思想の理解(ジョン・ロック、ルソー、ペスタロッチ、フレーベル、エレン・ケイ、倉橋惣三、デューイ、モンテッソーリ、ニール、シュタイナー、マラグッツィ など) ○世界の幼児教育の歴史・理論の理解(オーベルランの幼児保護所、オーエンの幼児学校、フレーベルのキンダーガルテン、モンテッソーリの子どもの家、ヘレン・パーカーのドルトンプラン、マクミランの保育学校、ニールの自由学校、イエナプラン、シュタイナー学校、レジオエミア、テファリキ、ペリー就学前プロジェクト・ヘッドスタート計画) ○日本の幼児教育・保育の歴史の理解(東京女子師範学校附属幼稚園、新潟静修学校付属の幼児施設、二葉幼稚園、頌栄保母伝習所) 		
<p>C3</p> <p>【制度の理解】</p> <p>日本の幼児教育・保育制度を知る</p>	<p><幼児教育・保育制度の歴史></p> <ul style="list-style-type: none"> ○幼稚園令、保育要領から幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針の歴史の変遷の理解 ○社会の変容と幼児教育・保育の制度の変遷を知る <p><現代の幼児教育・保育制度></p> <ul style="list-style-type: none"> ○幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針の意義と内容の理解 ○幼稚園・認定こども園・保育所・認可外保育施設の目的・制度の理解 	<p><幼児教育・保育制度の歴史></p> <ul style="list-style-type: none"> ○幼稚園令、保育要領から幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針の歴史の変遷の理解 ○社会の変容と幼児教育・保育制度の変遷の理解 <p><現代の幼児教育・保育制度></p> <ul style="list-style-type: none"> ○幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針の意義と内容の理解 ○幼稚園・認定こども園・保育所・認可外保育施設の目的・制度の理解 ○社会や家庭の状況、幼児教育・保育の制度と自園の幼児教育・保育の関係を理解(エンゼルプラン、次世代育成支援法、子ども・子育て支援法、幼児教育・保育の無償化、新子育て安心プラン、こども大綱などの制度・法律とその意味) 	<p><幼児教育・保育制度の歴史></p> <ul style="list-style-type: none"> ○幼稚園令、保育要領から幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針の歴史の変遷の理解 ○社会の変容と幼児教育・保育制度の変遷の理解 <p><現代の幼児教育・保育制度></p> <ul style="list-style-type: none"> ○幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針の意義と内容の理解 ○幼稚園・認定こども園・保育所・認可外保育施設の目的・制度の理解 ○社会や家庭の状況、幼児教育・保育の制度と自園の幼児教育・保育の関係を共有(エンゼルプラン、次世代育成支援法、子ども・子育て支援法、幼児教育・保育の無償化、新子育て安心プラン、こども大綱などの制度・法律とその意味) ○幼稚園・認定こども園団体の意義と役割の理解
<p>C2</p> <p>【発達理論】</p> <p>幼児教育・保育を支える発達の理論を知る</p>	<p><発達の基礎理論></p> <ul style="list-style-type: none"> ○乳幼児期の育ち・発達の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・身体発達・認知発達(記憶・理解・思考・情動)・社会性の発達(愛着・自我・仲間関係・道徳性)・言語発達 ○発達理論の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・ピアジェ、ヴィゴツキー、ワロン、エリクソン、ハヴィガースト、ボウルビィ、エインズワースなど ・発達のとらえ方、発達過程、発達段階説、発達の最近接領域、発達課題、内言・外言、愛着(アタッチメント)の形成、安心感の輪、アロマザリング、社会情動的スキル <p><発達に即した保育></p> <ul style="list-style-type: none"> ○保育を通して見る発達過程・発達段階と発達課題の理解 ○子どもへの応答的な関わりの意味の理解 	<p><発達の基礎理論></p> <ul style="list-style-type: none"> ○乳幼児期から児童期の育ち・発達の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・身体発達・認知発達(記憶・理解・思考・情動)・社会性の発達(愛着・自我・仲間関係・道徳性)・言語発達 ○発達理論の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・ピアジェ、ヴィゴツキー、ワロン、エリクソン、ハヴィガースト、ボウルビィ、エインズワースなど ・発達のとらえ方、発達過程、発達段階説、発達の最近接領域、発達課題、内言・外言、愛着(アタッチメント)の形成、安心感の輪、アロマザリング、社会情動的スキル <p><発達に即した保育></p> <ul style="list-style-type: none"> ○保育を通して見る発達過程・発達段階と発達課題の理解 ○子どもへの応答的な関わりの意味の理解 	<p><発達の基礎理論></p> <ul style="list-style-type: none"> ○生涯発達の視点 <ul style="list-style-type: none"> ・身体発達・認知発達(記憶・理解・思考・情動)・社会性の発達(愛着・自我・仲間関係・道徳性)・言語発達 ○発達理論の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・ピアジェ、ヴィゴツキー、ワロン、エリクソン、ハヴィガースト、ボウルビィ、エインズワースなど ・発達のとらえ方・発達過程、発達段階説、発達の最近接領域、発達課題、内言・外言、愛着(アタッチメント)の形成、安心感の輪、アロマザリング、社会情動的スキル <p><発達に即した保育></p> <ul style="list-style-type: none"> ○現代の社会環境での発達課題の理解 ○子どもへの応答的な関わりの意味の理解と共有

D 分野 子ども理解

「保育者としての資質向上研修俯瞰図」 2023(一財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

	Hop(出会う・知る)	Step(深める・共有する)	Jump(広げる・創り出す)
D1 【子どもの育ちと経験の理解】 子どもの育ちと経験の理解 (事例を通して)	<子どもの育ちと経験の理解> ○子どもの発達・育ちの理解(胎児から誕生、誕生から就学、児童期まで) ○園内外の環境との関わりにおける経験と育ちを知る(興味関心・感じる・考える・気づく・工夫や試行錯誤・表現する) ○身近な大人との関係の中での育ちを知る(基本的信頼感・愛着形成・自我の芽生え・自己主張・母子分離) ○子どもの生活や遊びの育ちを知る ○子ども同士の間での育ちを知る(自己発揮・自己抑制・自律性の獲得・協同する経験)(縦割り保育・異年齢交流・混合保育・預かり保育) ○内面や心情の理解 ○子ども理解に向けての話し合い(日々の保育の話・事例検討・園内研修)	<子どもの育ちと経験の理解> ○子どもの発達・育ちの理解(胎児から誕生、誕生から就学、児童期まで) ○園内外の環境との関わりにおける経験と育ちを知る(興味関心・感じる・考える・気づく・工夫や試行錯誤・表現する) ○子どもの生活や遊びの育ちを理解する ○子ども同士の間での育ちの理解(自己発揮・自己抑制・自律性の獲得・協同する経験)(縦割り保育・異年齢交流・混合保育・預かり保育) ○内面や心情の理解 ○発達や経験にふさわしい教育・保育の理解 ○子ども理解に向けての話し合い(日々の保育の話・事例検討・園内研修)	<子どもの育ちと経験の理解> ○子どもの発達・育ちについての理解と共有(胎児から誕生、誕生から就学、児童期まで) ○子ども理解に始まる教育・保育についての共有 ○発達や経験にふさわしい教育・保育の理解と共有 ○子ども理解に向けての話し合い(日々の保育の話・事例検討・園内研修)の環境づくり
D2 【育ちの記録】 子どもの育ちと記録のとり方	<育ちの記録>(取る) ○観察のための視点の理解(子どもの姿・環境・資質能力・幼児期の終わりまでに育ってほしい姿など) ○記録の種類(個人記録・保育記録など) ○様々な記録を通した子ども理解(エピソード・環境図・写真・ポートフォリオ・ドキュメンテーション・動画など) ○記録の活用(子どもの理解・次の保育の展開・保護者との共有) ○記録を用いて語り合い、育ちや学びを共有し、様々な視点をもつ	<育ちの記録>(利用する) ○観察の視点の適切な使い分け ○子ども理解につながる記録の工夫と共有(個人記録・保育日誌・事例など) ○様々な記録を通した子ども理解(エピソード・環境図・写真・ポートフォリオ・ドキュメンテーション・動画など)の共有 ○肯定的視点による記録 ○記録の活用(子どもの理解・次の保育の展開・保護者との共有) ○記録を用いて語り合い、育ちや学びを共有し、様々な視点をもつ	<育ちの記録>(活かす) ○観察の視点と記録についての指導 ○子ども理解につながる記録の工夫と共有・見直し(個人記録・保育日誌・事例など) ○様々な記録の共有と活用の仕組みづくり(子ども理解・次の保育の展開・保護者との共有) ○園内研修の企画(多様な視点からの子ども理解) ○保育へのフィードバック
D3 【特別支援教育】 特別な支援を必要とする子どもの教育(特別支援教育)	<特別支援教育の理解> ○多様な子ども同士が育つ保育の実践(共生社会・インクルーシブ教育・一緒に育つことの意味) <障害のある子ども・困難さを抱える子ども> ○様々な障害の基礎知識と保育実践の理解 ○個別の教育支援計画・指導計画の理解と作成 ○家庭や専門機関との連携の理解 <海外から帰国した子ども・異文化を背景にもつ子ども> ○背景の理解(言語・文化・習慣・行動様式・宗教など) ○家庭との連携の理解	<特別支援教育の保育実践> ○多様な子ども同士が育つ保育の実践(共生社会・インクルーシブ教育・一緒に育つことの意味) <障害のある子ども・困難さを抱える子ども> ○アセスメント(分析・評価・課題の整理)の理解 ○個別の教育支援計画・指導計画の作成と共有 ○園内の連携・家庭との連携(保護者支援)の理解と共有 ○専門機関・自治体等との連携、各種制度・施策等の理解 <海外から帰国した子ども・異文化を背景にもつ子ども> ○背景の理解(言語・文化・習慣・行動様式・宗教など) ○家庭との連携・支援の理解と共有	<特別支援教育の環境整備> ○多様な子ども同士が育つ保育の実践の支援(共生社会・インクルーシブ教育・一緒に育つことの意味) <障害のある子ども・困難さを抱える子ども> ○保育を支える環境づくり(人的環境・物的環境の整備・園内委員会の設置・特別支援教育コーディネーターの指名・ケースカンファレンスなど) ○個別の教育支援計画の共有 ○専門機関・小学校・特別支援学校・自治体との連携 <海外から帰国した子ども・異文化を背景にもつ子ども> ○背景の理解(言語・文化・習慣・行動様式・宗教など) ○家庭との連携・支援の共有
D4 【乳児の発達と保育】 乳児の発達と保育(乳児保育)	<乳児保育の理解> ○乳児保育の基本理解(乳児保育の役割・養護と教育の一体的展開・乳児保育の現状と課題) ○乳児の発達と保育実践の理解(発達過程の理解・一人一人に応じた保育・受容的応答的な保育・愛着の形成) ○乳児保育の環境の理解(乳児保育の環境:屋内・屋外・清潔と安全な環境・生活場面・遊び・保育者の関わり) ○生活の基礎習慣の理解(食事・睡眠・排泄など) ○乳児期に多い病気・事故・怪我と清潔・安全への配慮 ○0・1・2 歳児の子ども理解(観察・記録)、保育の計画と評価の理解 ○保護者との信頼関係の構築、子育ての支援の理解	<乳児保育の理解と共有> ○乳児保育の基本理解と共有(乳児保育の役割・養護と教育の一体的展開・乳児保育の現状と課題) ○乳児の発達と保育実践の理解と共有(発達過程の理解・一人一人に応じた保育・受容的応答的な保育・愛着の形成) ○乳児保育の環境の理解と共有(乳児保育の環境:屋内・屋外・清潔と安全な環境・生活場面・遊び・保育者の関わり) ○生活の基礎習慣の理解と共有(食事・睡眠・排泄など) ○乳児期に多い病気・事故・怪我と清潔・安全への配慮 ○保護者との信頼関係の構築、保護者・地域の子育ての支援の理解と共有 ○0・1・2 歳児の子ども理解(観察・記録)、保育の計画と評価の理解と共有 ○幼児期との連続性(発達にふさわしい保育)の理解と共有	<乳児保育の環境整備> ○乳児保育の基本理解と共有(乳児保育の役割・養護と教育の一体的展開・乳児保育の現状と課題) ○乳児保育の環境(生活場面・遊び・清潔と安全)の整備 ○乳児期に多い事故・怪我を予防するための環境整備 ○子育てに関する保護者との相互理解、信頼関係の構築 ○保護者・地域への子育ての支援の実践(親子教室・子育て学級など) ○全体的な計画と0・1・2 歳児の保育の計画との関連性の理解と共有 ○幼児期との連続性(発達にふさわしい保育)の共有 ○専門機関との連携(保健所・児童相談所など)

E 分野 保育の計画と実践・評価・改善

「保育者としての資質向上研修俯瞰図」 2023(一財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

	Hop(出会う・知る)	Step(深める・共有する)	Jump(広げる・創り出す)
E1 【要領と全体的な計画・教育課程】 要領と各園の教育・保育課程について	<幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針> ○幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針の理解 ○保育内容の理解 ○資質・能力、幼児期の終わりまでに育って欲しい姿の理解 ○主体的・対話的で深い学び(アクティブラーニング)の理解 ○小学校学習指導要領の理解 <自園の全体的な計画・教育課程> ○自園の全体的な計画・教育課程の理解 ○カリキュラム・マネジメントの理解(①教育課程の編成②教育課程の実施状況の評価と改善③教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制の確保) ○全体的な計画・教育課程を踏まえた計画の作成→保育実践→省察→改善の流れの理解	<幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針> ○幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針の理解 ○保育内容の理解と共有 ○資質・能力、幼児期の終わりまでに育って欲しい姿の理解と共有 ○主体的・対話的で深い学び(アクティブラーニング)の理解と共有 ○小学校学習指導要領の理解 <自園の全体的な計画・教育課程> ○自園の全体的な計画・教育課程が目指す理念の共有 ○カリキュラム・マネジメントの理解(①教育課程の編成②教育課程の実施状況の評価と改善③教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制の確保) ○全体的な計画・教育課程を踏まえた計画の作成→保育実践→省察→改善の流れの理解と実践	<幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針> ○幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針の理解 ○保育内容の理解と共有 ○資質・能力、幼児期の終わりまでに育って欲しい姿の理解と共有 ○主体的・対話的で深い学び(アクティブラーニング)の理解と共有 ○小学校学習指導要領の理解 <自園の全体的な計画・教育課程> ○カリキュラム・マネジメントの理解と共有(①教育課程の編成②教育課程の実施状況の評価と改善③教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制の確保) ○自園の全体的な計画・教育課程の編成、解説、共有、改善(カリキュラム・マネジメント、誕生から小学校以降の育ちの見直し、社会に開かれた教育課程を意識する) ○幼児教育の社会的意義を社会に発信
E2 【実践のための知識】 実践の基礎となる知識など	<年齢に応じたかかわり・個と集団> ○年齢や発達に応じた保育内容やかかわりの理解 ○一人一人の子ども(個)と集団の理解・個と集団の関係性を踏まえた実践 ○様々な保育形態の理解(異年齢保育・グループ活動など) <遊びの知識と理解> ○乳幼児期に必要な体験と経験(豊かな遊びや活動) ○主体的な遊びや活動と展開 ○身体や手指を動かす遊び、物での遊び、見立て・ごっこ遊び、自然とかかわる遊び、表現(制作・音楽・身体)、児童文化財(絵本・紙芝居・玩具・伝承遊び)など ○各教材の特性の理解 ○遊びや活動に応じた教材の選択・準備(教材研究)と省察	<年齢に応じたかかわり・個と集団> ○年齢や発達に応じた保育内容やかかわりの理解・実践・省察 ○一人一人の子ども(個)と集団の理解・個と集団の関係性を踏まえた実践と省察 ○様々な保育形態の理解と展開(異年齢保育・グループ活動など) <遊びの知識と理解> ○乳幼児期に必要な体験と経験の省察(豊かな遊びや活動) ○主体的な遊びや活動と展開 ○各教材と育ちへのつながりの理解 ○遊びや活動に応じた教材の選択・準備(教材研究)と省察 ○地域・社会資源の保育への活用と省察(自然・文化・人材・伝承行事・情報など)	<年齢に応じたかかわり・個と集団> ○年齢や発達に応じた保育内容やかかわりの省察(資質・能力や生涯の育ちを見通す視点から) ○子どもの主体性と個と集団の関係を活かした園の体制づくり ○様々な保育形態の展開(異年齢保育・グループ活動など) <遊びの知識と理解> ○乳幼児期に必要な体験と経験ができる環境づくり(豊かな遊びや活動) ○主体的な遊びや活動と展開のための体制づくり ○各教材と育ちへのつながりの解説と共有 ○自園の保育に即した新しい教材の提案や導入(ICTなどを含む) ○地域・社会資源の保育への活用と省察
E3 【計画の立案】 乳幼児の実態に基づいた指導計画の立案について	<指導計画の考え方の基本> ○幼児教育の基本の理解(子ども一人一人の理解・環境を通じた保育・遊びを通しての育ちと学び) ○全体的な計画・教育課程から指導計画の立案についての理解 ○発達に即した乳幼児期にふさわしい活動の展開と指導計画の理解(ねらい及び内容と環境構成・保育の展開と省察) ○長期指導計画と短期指導計画の関係の理解 <指導計画と日々の保育実践> ○子どもの主体性が生きる指導計画の立案 ○行事の意義の理解(子どもの育ちや日常の保育とのつながり・生活に変化や潤いを与える) ○特別な配慮を必要とする幼児への指導の理解と個別的教育支援計画・指導計画の作成 ○0・1・2歳児の保育の理解と個別的教育支援計画の作成	<指導計画の考え方の基本> ○幼児教育の基本の理解と共有 ○全体的な計画・教育課程から指導計画の立案についての理解と共有 ○発達に即した乳幼児期にふさわしい活動の展開と指導計画の理解と共有(ねらい及び内容と環境構成・保育の展開と省察) ○長期指導計画と短期指導計画の関係の理解と共有 <指導計画と日々の保育実践> ○子どもの主体性が生きる指導計画の立案 ○実践に生きる保育案と再構築の考察 ○行事の意義の共有 ○特別な配慮を必要とする幼児への指導の理解と個別的教育支援計画・指導計画の作成の共有 ○0・1・2歳児の保育の理解と個別的教育支援計画の作成	<指導計画の考え方の基本> ○幼児教育の基本の指導 ○全体的な計画・教育課程から指導計画の立案についての理解と指導(乳幼児期にふさわしい保育の展開・長期指導計画と短期指導計画) <指導計画と日々の保育実践> ○指導計画の立案を支える環境づくり ○子どもの主体性が生きる指導計画の立案と保育実践の指導 ○行事の意義の共有 ○特別な配慮を必要とする幼児への指導の理解と個別的教育支援計画・指導計画の作成の指導 ○0・1・2歳児の保育を充実させる個別指導計画の作成の指導
E4 【環境の構成】 保育の実践(環境の構成)について	<環境の構成> ○環境を通じた保育の理解 ○子どもの実態(発達・興味関心)と保育者の思い・願いに即した環境構成と再構成 ○自園の保育環境の理解(人的環境・物的環境・自然環境・社会的環境) ○人的環境としての保育者のあり方 ○自然環境・飼育と栽培・児童文化財・ICT 機器などの基本的な知識と理解 ○魅力的な環境づくりのための技術の習得 ○必要な体験が得られる遊びの場や空間の設定の理解(コーナー・ゾーンなど) ○子どもと共に環境をつくり出すことの意義の理解(子ども自ら場や物を選ぶための環境構成)	<環境の構成> ○子どもの実態と保育者の思い・願いに即した環境の理解と共有(環境構成と再構成の重要性) ○自園の保育環境の理解と保育への活かし方の共有 ○人的環境としての保育者のあり方 ○自然環境・飼育と栽培・児童文化財・ICT 機器などの活用と応用 ○魅力的な環境づくりのための技術の応用 ○必要な体験が得られる遊びの場や空間の設定の実践と省察 ○子どもと共に環境をつくり出すことの意義の理解と実践 ○落ち着ける環境の理解 ○地域・社会資源の活用(自然・文化・人材・伝承行事・情報など)	<環境の構成> ○子どもの実態と保育者の思い・願いに即した保育環境の提案(環境構成と再構成を進めやすい環境づくり) ○自園の保育環境の理解と保育への活かし方を園全体で考える ○自然環境・飼育と栽培・児童文化財・ICT 機器などの精査・導入 ○環境構成の技術指導 ○地域・社会資源の活用につながる環境づくり
E5 【子どもへの指導・援助】 保育の実践(子どもへの指導・援助)について	<子どもへの指導・援助> ○子ども一人一人の理解を踏まえた指導・援助 ○子どもに寄り添う共感的な対応と信頼関係の構築 ○保育者の指導や援助の様々なあり方(かかわり・見守り・モデル・助言・指示・承認・共感・励ましなど) ○子どもを尊重する言葉や表現の理解(言葉かけ・言葉遣い・間の取り方・表情・まなざし・身体表現など) ○自発的な活動としての遊びを支える(子どもの主体性の尊重) ○ねらいと子どもの実態を意識した保育の展開(指導計画・環境構成と再構成・保育実践) ○個と集団の関係を踏まえた援助 ○具体的な保育技術や実践方法の習得 ○保育者間の連携(チーム保育)	<子どもへの指導・援助> ○子ども一人一人の理解を踏まえた指導・援助 ○子どもに寄り添う共感的な対応と信頼関係の構築 ○保育者の指導や援助の様々なあり方の共有(かかわり・見守り・モデル・助言・指示・承認・共感・励ましなど) ○子どもを尊重する言葉や表現の理解と共有(言葉かけ・言葉遣い・間の取り方・表情・まなざし・身体表現など) ○自発的な活動としての遊びを支える(子どもの主体性の尊重) ○ねらいと子どもの実態を意識した保育の展開の共有(指導計画・環境構成と再構成・保育実践) ○一人一人のよさを活かす集団保育のあり方 ○保育技術や実践方法の導入と共有 ○保育者間の連携(チーム保育)	<子どもへの指導・援助> ○安心して実践を進められる環境づくり ○子どもに寄り添う共感的な対応と信頼関係の構築 ○保育者の指導や援助の様々なあり方の共有と指導(かかわり・見守り・モデル・助言・指示・承認・共感・励ましなど) ○子どもを尊重する言葉や表現の共有や指導(言葉かけ・言葉遣い・間の取り方・表情・まなざし・身体表現など) ○ねらいと子どもの実態を意識した保育の展開の考え方の共有(指導計画・環境構成と再構成・保育実践) ○保育技術や実践方法の導入と検証
E6 【観察と記録】 観察の視点と記録について	<観察と記録> ○観察のための視点の理解(子どもの姿・環境・資質能力・幼児期の終わりまでに育ってほしい姿など) ○記録(個人記録・保育記録・事例など)の理解 ○育ちや経験を伝える要録の理解 ○様々な記録方法の理解(エピソード・環境図・写真・ポートフォリオ・ドキュメンテーション・動画など) ○記録による保育の可視化と省察 ○次の保育や遊びの展開につながる記録 ○保育実践や幼児教育を保護者に伝えるための記録	<観察と記録> ○観察の視点の理解と共有 ○記録(個人記録・保育記録・事例など)の工夫と共有 ○育ちや経験を伝える要録の書き方の指導 ○様々な記録方法の理解と共有(エピソード・環境図・写真・ポートフォリオ・ドキュメンテーション・動画など) ○記録による保育の可視化と省察 ○次の保育や遊びの展開につながる記録 ○保育実践や幼児教育を保護者や社会に伝えるための記録	<観察と記録> ○観察の視点と記録についての指導 ○記録(個人記録・保育記録・事例など)の工夫と共有、見直し ○育ちや経験を伝える要録の書き方の指導 ○様々な記録の共有と活用の仕組みづくり ○記録による保育の可視化と省察 ○保育実践や幼児教育を保護者や社会に伝えるための記録の共有と指導
E7 【実践の評価と改善】 保育の振り返りと評価を通じて実践の改善を図る	<実践の評価と改善> ○評価の意義の理解(子どもの理解・実践の振り返り) ○評価の方法の理解と実践(ねらいや視点に基づいた保育の振り返り) ○保育者同士で育ちや学びを共有し、様々な視点をもつ ○指導計画の作成→保育実践→省察→改善の理解と実践 ○園内研修の意義の理解と参加 ○自己評価の理解	<実践の評価と改善> ○評価の意義の理解と共有(子どもの理解・実践の振り返り) ○評価の方法の理解と実践(ねらいや視点に基づいた保育の振り返り) ○保育者同士で育ちや学びを共有し、様々な視点をもつ ○指導計画の作成→保育実践→省察→改善の実践と共有 ○園内研修の企画と実施(多様な視点からの子ども理解) ○園の課題の発見と園内での共有 ○自己評価・学校評価の実施	<実践の評価と改善> ○評価の意義の共有(子どもの理解・実践の振り返り) ○情報共有・振り返りができる保育者集団の醸成 ○園内研修の企画・実施・評価(多様な視点からの子ども理解) ○指導計画の作成→保育実践→省察→改善の実践と共有・仕組み・環境づくり ○自園の教育課程の編成と改善(理念、地域・社会の要請、子どもの実態に基づく見直し) ○自己評価・学校評価の実施、公表、社会への発信

	Hop(出会う・知る)	Step(深める・共有する)	Jump(広げる・創り出す)
<p>F1</p> <p>【保護者・地域との連携】</p> <p>連携の視点</p>	<p><保護者との連携></p> <ul style="list-style-type: none"> ○保護者とのコミュニケーションの方法を学ぶ ○幼稚園での生活の様子や教育について伝える(対面・電話・連絡帳・懇談会・お便り・ドキュメンテーション・保護者参加の行事・ICT など) ○PTA 活動・保護者会などを理解 <p><教育相談の方法と実践></p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育相談の基本的姿勢と実践(カウンセリングマインド) <p><専門機関との連携></p> <ul style="list-style-type: none"> ○児童相談所・児童発達支援センター・保健センター(保健師)などの役割を知る ○療育施設の役割の理解と連携 <p><幼保小の連携・接続></p> <ul style="list-style-type: none"> ○資質能力・幼児期の終わりまでに育ってほしい姿の理解 ○幼保小の連携・接続の理解(接続期のカリキュラム・幼児と児童の交流・教職員同士の交流・幼児指導要録・スタートカリキュラム・架け橋期) 	<p><保護者との連携></p> <ul style="list-style-type: none"> ○保護者とのコミュニケーション能力を高める ○幼児期の教育に関する理解が深まる方法・配慮を考える(対面・電話・連絡帳・懇談会・お便り・ドキュメンテーション・保護者参加の行事・ICT など) ○保護者と子どもの育ちについて伝え合う ○PTA 活動・保護者会などの取り組みを学ぶ <p><教育相談の方法と実践></p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育相談の基本的姿勢の実践と共有(カウンセリングマインド) <p><専門機関との連携></p> <ul style="list-style-type: none"> ○児童相談所・児童発達支援センター・保健センターなどとの連携 ○療育施設の役割の理解と連携 ○公認心理師・臨床心理士(カウンセラー)との連携 <p><幼保小の連携・接続></p> <ul style="list-style-type: none"> ○資質能力・幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を理解と共有 ○幼保小の連携・接続の理解と実践(接続期のカリキュラム・幼児と児童の交流・教職員同士の交流・幼児指導要録・スタートカリキュラム・架け橋期) ○特別な配慮を必要とする幼児や家庭への就学に向けての情報提供 <p><養成校との連携></p> <ul style="list-style-type: none"> ○養成校との連携(実習・研修・研究) 	<p><保護者との連携></p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育方針・保育内容を理解してもらうための発信(対面・保護者会・懇談会・園便り・コンセプトブック・ICT・HP や SNS の活用と運用など) ○保護者との連絡・連携のための ICT 環境整備と活用 ○情報倫理・個人情報の扱い・メディアリテラシーの周知 ○教育・保育活動への参画の機会の提供(保護者同士の交流の場の提供) ○PTA 活動・保護者会などの在り方を考え、共に運営する <p><教育相談の方法と実践></p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育相談の実践と共有(カウンセリングマインド) ○教育相談を行う保育者のサポート <p><専門機関との連携></p> <ul style="list-style-type: none"> ○児童相談所・児童発達支援センター・保健センターなどとの連携 ○療育施設と連携し、連絡会やケース会議などを実施 ○公認心理師・臨床心理士(カウンセラー)・民生委員・児童委員・主任児童委員との連携 <p><幼保小の連携・接続></p> <ul style="list-style-type: none"> ○接続を見通した交流の企画と運営 ○幼保小の連携・接続を理解し実践するための土台づくり(接続期のカリキュラム・幼児と児童の交流・教職員同士の交流・幼児指導要録・スタートカリキュラム・架け橋期) ○幼保小の架け橋プログラムの理解 ○幼保小の架け橋プログラムと教育課程・全体的な計画をつなげる ○特別な配慮を必要とする幼児や家庭への就学に向けての情報提供 <p><養成校との連携></p> <ul style="list-style-type: none"> ○養成校との連携(実習・研修・研究)
<p>F2</p> <p>【子育ての支援】 (保護者・子育て家庭への支援)</p> <p>個々の子育ての現状を知り適切な支援につなげる</p>	<p><子育ての現状></p> <ul style="list-style-type: none"> ○幼稚園・認定こども園の役割の理解(現在の社会と子どもの育ち・子育て) <p><預かり保育></p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育課程に係る教育時間の終了後等に行う教育活動の理解と実践(落ち着いた環境や過ごし方の工夫・家庭との緊密な連携) <p><地域の子育て家庭への支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ○幼稚園の多様な役割の理解(地域の子どもの成長発達を促進する・遊びを伝え広げる・保護者の子育ての喜びや悩みに共感する) ○家庭で子育てをする保護者への支援の目的の理解と実践(園庭開放・親子登園・未就園児の保育) <p><特別なニーズを持つ家庭></p> <ul style="list-style-type: none"> ○虐待(身体的虐待・性的虐待・ネグレクト・心理的虐待)の理解と発見 ○特別な配慮や支援が必要な保護者の理解(発達障害や医療的ケアが必要な子どもがいる家庭・ひとり親家庭・困窮する家庭・海外から帰国した家庭や異文化を背景にもつ家庭・ヤングケアラー予備軍など) ○個人情報の保護及び秘密保持の理解 	<p><子育ての現状></p> <ul style="list-style-type: none"> ○幼稚園・認定こども園の役割の理解と共有(現在の社会と子どもの育ち・子育て) <p><預かり保育></p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育課程に係る教育時間の終了後等に行う教育活動の理解と実践(落ち着いた環境や過ごし方の工夫・家庭との緊密な連携) ○保護者や地域の実態の理解と共有 <p><地域の子育て家庭への支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ○幼稚園の多様な役割の理解と実践(地域の子どもの成長発達を促進する・遊びを伝え広げる・保護者の子育ての喜びや悩みに共感する・子育ての本来の在り方を啓発する・子育ての悩みや経験を交流する) ○家庭で子育てをする保護者への支援についての計画と実践(園庭開放・親子登園・未就園児の保育) <p><特別なニーズを持つ家庭></p> <ul style="list-style-type: none"> ○発達障害への理解と対応 ○虐待(身体的虐待・性的虐待・ネグレクト・心理的虐待)の理解と対応 ○特別な配慮や支援が必要な保護者の理解と支援(発達障害や医療的ケアが必要な子どもがいる家庭・ひとり親家庭・困窮する家庭・海外から帰国した家庭や異文化を背景にもつ家庭・ヤングケアラー予備軍など) ○個人情報の保護及び秘密保持の理解と共有 	<p><子育ての現状></p> <ul style="list-style-type: none"> ○幼稚園・認定こども園の役割の理解と共有(現在の社会と子どもの育ち・子育て) <p><預かり保育></p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育課程に係る教育時間の終了後等に行う教育活動の理解と実践(落ち着いた環境や過ごし方の工夫・家庭との緊密な連携) ○園内体制の整備 ○保護者や地域の実態・各家庭の子育ての状況の理解と支援 <p><地域の子育て家庭への支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ○幼稚園の多様な役割の理解と実践(地域の子どもの成長発達を促進する・遊びを伝え広げる・保護者の子育ての喜びや悩みに共感する・子育ての本来の在り方を啓発する・子育ての悩みや経験を交流する・子育てネットワークづくり) ○地域における幼児教育センターとしての役割 ○家庭で子育てをする保護者への支援についての計画と実践(園庭開放・親子登園・未就園児の保育) <p><特別なニーズを持つ家庭></p> <ul style="list-style-type: none"> ○専門機関との連携を深める ○虐待(身体的虐待・性的虐待・ネグレクト・心理的虐待)の理解と対応 ○特別な配慮や支援が必要な保護者の理解と支援(発達障害や医療的ケアが必要な子どもがいる家庭・ひとり親家庭・困窮する家庭・海外から帰国した家庭や異文化を背景にもつ家庭・ヤングケアラー予備軍など) ○保護者・子育て家庭への支援を行うための環境づくりと整備 ○個人情報の保護及び秘密保持の理解と共有・管理
<p>F3</p> <p>【社会資源】</p> <p>社会資源を知り活用する</p>	<p><地域の資源を知る></p> <ul style="list-style-type: none"> ○保育に活かすことができる地域の資源を知る(自然・施設・保護者や地域の人など) ○地域に開かれた幼稚園・認定こども園について理解 ○地域の思いやニーズを知る 	<p><地域の資源の活用></p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の資源を保育に活かす(自然・施設・保護者や地域の人など) ○幼稚園・認定こども園を地域に開く ○地域の思いやニーズの共有 	<p><地域の資源の活用></p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の資源を保育に活かす(自然・施設・保護者や地域の人など) ○幼稚園・認定こども園を地域に開く ○地域の思いやニーズに応え、地域の活動に参加(祭・町内会・コミュニティスクールなど)